

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|---------|---|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | ① ④⑨ | 理念でもある家庭的な雰囲気とは何か職員で話し合い、共有していく必要がある。 家族によってはなかなか面会に来れない家もあり、きっかけを作ることによって、家族と一緒に過ごしたり、GHで共に過ごす時間が必要なのではないかと考える。 | グループホームへのイベントごとに参加して頂き、家族と共に過ごす時間を大切にしていく。 | 面会のみで終わってしまうのではなく、誕生会に声をかけ出席していただく。 また、外出支援へのお誘いをしていきたい。 | 12ヶ月 |
| 2 | ⑩ | 利用者様の様子を伝えるだけになっていて、家族からの意見がしっかり汲み取れていない。 意見を言い合える関係を大切にしていきたいと考える。 | 家族との信頼関係を築いていく。 | 面会時における家族との情報交換の場を作っていく意見・要望が聞き出せるようにしていく。 家族連絡ノートの見直し、活用方法を考えていく。 | 12ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。